

まちかどウォッチング



龍馬が見た島原の景色を版画で

小崎侃美術展

7月22日から8月29日まで、小崎侃美術展が島原城観光復興記念館で開催されました。

美術展では「龍馬が見た島原半島」をテーマにした作品のほかにも、長崎市の丸山公園に設置されている坂本龍馬像の原型など多数の作品が展示され、来場者は龍馬の歩いた道のりを思い浮かべながら作品に見入っていました。



買い物帰りに立ち寄ることができます

一番街まちなか子育てステーション

7月24日、子育て相談や介護で疲れた人のやすぎの場所として、一番街アーケードのビジーホール内に「まちなか子育てステーション」がオープンしました。

子育てステーションには子育てや介護についての相談やアドバイスを行う保育士2人が常駐しており、オープン当日は多くの親子で賑わいました。



多くの見物客で賑わう

精霊流し

8月15日、精霊流しが市内各所で行われました。

切り子灯ろうで飾られた精霊船に故人の霊を乗せて担ぎ手の「ナマイドー」というかけ声とともに、市内各所を練り歩きました。

灯ろうの灯が夕闇の中に浮かび上がる光景を前に、故人の在りし日の思い出を浮かべ、冥福を祈りました。



慣れ親しんだ校舎へ最後の別れ

第一小学校本校舎 感謝の集い

7月19日、老朽化が進んだ第一小学校本校舎の建て替え工事が始まるのを前に、感謝の集いが行われました。感謝の集いでは、一小で学んだ人や教鞭を振るった人、地域の人など多くの人が集まり、最後の授業が行われました。また、在校生による花笠踊りやお別れのことは、参加者全員による校歌斉唱などがあり、慣れ親しんだ校舎への最後の別れとなりました。